

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成30年2月22日(2018.2.22)

【公開番号】特開2017-18012(P2017-18012A)

【公開日】平成29年1月26日(2017.1.26)

【年通号数】公開・登録公報2017-004

【出願番号】特願2015-136596(P2015-136596)

【国際特許分類】

C 1 2 Q 1/32 (2006.01)

【F I】

C 1 2 Q 1/32

【手続補正書】

【提出日】平成30年1月15日(2018.1.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

【特許文献 1】特開 2 0 0 4－2 2 9 5 3 7 号公報

【特許文献 2】特開 2 0 0 4－3 2 9 1 4 1 号公報

【特許文献 3】特開 2 0 0 2－1 8 1 8 1 5 号公報

【特許文献 4】特開 2 0 0 5－2 0 1 7 6 8 号公報

【特許文献 5】特開 2 0 1 0－1 3 0 9 2 4 号公報

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 5】

軽度の歯周炎は歯石や歯垢の沈着が比較的少なく、うまくブラッシングを行ってプラークコントロールをすれば、軽度の歯周炎から歯肉炎に、歯肉炎から正常な状態にまで回復させることができる一方、重度の歯周炎になると手術によって原因を除去することが必要となる。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 1】

試験紙の呈色は製造に用いるテトラゾリウム塩により異なる。例えば、N B Tを用いる場合は紫色に、I N Tを用いる場合は赤色に、W S T－1を用いる場合は黄色に呈色する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 1】

